

Ruby on Rails 導入時の問題とその解決法

2009 年 5 月 1 日

GN 検討打合せ

須賀院 吉伸

1 はじめに

本資料では VMware Player 上の Ubuntu 8.04 へ Ruby on Rails 2.3.2 を導入する際に発生した問題とその解決方法について述べる。

本資料中の各プログラムのバージョンを表 1 に示す。表 1 と異なるバージョンの組み合わせでインストールを行った場合は、本資料と異なる動作を行う可能性がある。

表 1: 特殊文字の置換

| プログラム | バージョン |
|---------------|-------|
| ruby | 1.8.6 |
| RubyGems | 0.9.4 |
| Ruby on Rails | 2.3.2 |
| Ubuntu | 8.04 |

2 RubyGems を用いた Ruby on Rails の導入方法

RubyGems を使用した Ruby on Rails の導入手順を以下に示す。

- (1) apt-get のパッケージリストを最新のリストに更新する。
- (2) apt-get を使用し、ruby をインストールする。
- (3) apt-get を使用し、RubyGems をインストールする。
- (4) RubyGems を使用し、Ruby on Rails をインストールする。

各手順に対応するコマンドを以下に示す。

- (1) `sudo apt-get update`
- (2) `sudo apt-get install ruby`
- (3) `sudo apt-get install rubygems`
- (4) `sudo gem install rails -y`

以上の操作で Ruby on Rails を導入することが出来る。

3 発生した問題

2章で示した方法でインストールを行い、rails コマンドを使用すると、下記のメッセージが表示され、rails コマンドを使用することができない。

```
sugain@ubuntu-vm:~/rails$ rails depot
プログラム 'rails' はまだインストールされていません。 次のように入力することでインストールできます:
sudo apt-get install rails
bash: rails: command not found
```

4 解決方法

4.1 RubyGems を使用する方法

RubyGems を使用してパッケージをインストールした場合、`/var/lib/gems/1.8/`以下のディレクトリにパッケージの内容が展開されている。

このとき、rails コマンド、rake コマンドは`/var/lib/gems/1.8/bin`ディレクトリ内に格納されており、このディレクトリへパスを通すことで、コマンドを使用することが可能となる。

具体的には、2章で示した方法で Ruby on Rails をインストールした後、シェルが bash の場合、`.bashrc` ファイルの末尾に

```
PATH=$PATH:/var/lib/gems/1.8/bin
```

上記の行を追加し、source コマンドで`.bashrc` ファイルを読み込むと rails が使用可能となる。

4.2 apt-get を使用する方法

2章で示した導入方法を使用せず、apt-get のみを使用し、Ruby on Rails の導入を行う。

- (1) `sudo apt-get update`
- (2) `sudo apt-get install rails`

上記のコマンドを実行することで、ruby も含めて必要なパッケージ全てが自動でインストールされる。以上の操作で Ruby on Rails を使用することが可能となる。

ただし、4.1 章で示した方法とは以下の点で異なる。

- (1) インストールされる Ruby on Rails のバージョンが 2.0.2 である。